

# 学力向上に効果のある取組事例

豊後大野市立新田小学校

## ⑤板書の構造化

### 取組の具体①

○板書の構造化でわかりやすい授業

1 「めあて」「課題」「まとめ」「ふり返し」の設定と配置

- ・シートを活用し、黒板に「めあて」「課題」「まとめ」「ふり返し」を位置づけ、子どもの思考をサポートする。
- ・ゴール(評価)を意識した「めあて」「課題」を設定する。

2 わかりやすい板書の工夫

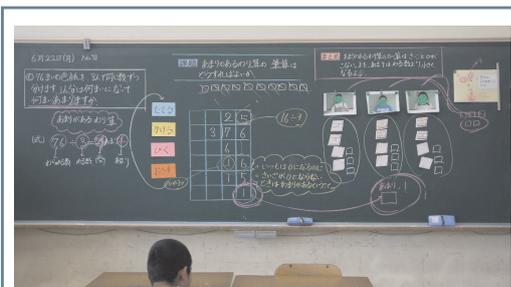
- ・図表、マス目、具体物などを使う。
- ・児童の意見を板書に位置づける。
- ・色遣いや板書内容に気をつけ、視覚情報を整理する。

3 児童の実態に合わせた工夫

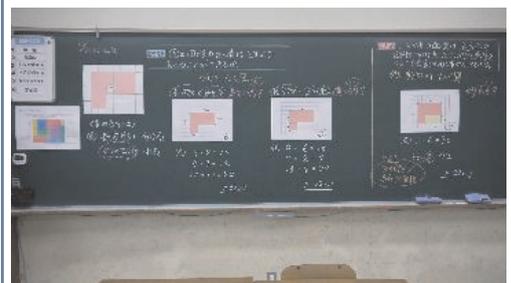
- ・児童の写真を使って意欲化。
- ・学習内容や活動がわかりやすい「めあて」「課題」の設定。
- ・手順やポイントをシート化して、繰り返し使用することで、学習内容の理解と定着を図る。

4 学習した内容を活かした練習の位置づけ

- ・練習を位置づけることで、学習のふり返しをする。



3年生の算数  
(あまりのあるわり算の筆算の仕方)



4年生の算数  
(L字形の図形の面積の求め方)